

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	巣鴨体育館														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	0	9	1					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	－	0	0	0	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地以下	巣鴨3－8－7													
事業所等の延床面積	2,483.99			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	2	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☒ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	157	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	305	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	3	t
	総計(④=②+③)	④	308	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	122.7	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	54,430.4	45.00	2,449.4	0.0136	122.1
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	374,533.0	9.76	3,655.4	0.4890	183.1
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 6,104.8		⑮ 305.3
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	5,923.0			0.2660	1.6
	公共下水道	☐	m ³	5,923.0			0.4000	2.4
合 計								⑯ 3.9

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	池袋スポーツセンター														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	0	9	8					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	－	0	0	1	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	上池袋2-5-1 健康プラザとしま													
事業所等の延床面積	13,453.30			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	2	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☒ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	610	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	1,185	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	22	t
	総計(④=②+③)	④	1,207	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	88.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	18,952.2	45.00	852.9	0.0136	42.5
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他 ()		☐		0.0				
	その他 ()		☐		0.0				
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	2,337,307.0	9.76	22,812.1	0.4890	1,142.9
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	¹²⁾ 0.0	¹¹⁾ 9.76	¹¹⁾ 0.0	0.4890	¹³⁾ 0.0
合 計						¹⁴⁾ 23,665.0		¹⁵⁾ 1,185.5	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	38,234.0			0.2660	10.2
	公共下水道		☐	m ³	30,205.0			0.4000	12.1
合 計								¹⁵⁾ 22.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A401	テナントにエネルギー使用量提供		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策				
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無				
目 標 値 等 (選 択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

豊島健康診査センター、上池袋コミュニティセンター、健康プラザ喫茶室、目白生活実習所分室併設／雨水利用

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	総合体育場														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	0	9	9					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	－	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	東池袋4－41－30													
事業所等の延床面積	601.39			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	60	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	117	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	117	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	194.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	945.4	45.00	42.5	0.0136	2.1
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他 ()		☐		0.0				
	その他 ()		☐		0.0				
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	236,797.0	9.76	2,311.1	0.4890	115.8
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	¹²⁾ 0.0	¹¹⁾ 9.76	¹¹⁾ 0.0	0.4890	¹³⁾ 0.0
合 計							¹⁴⁾ 2,353.7		¹⁵⁾ 117.9
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	822.0			0.2660	0.2
	公共下水道		☐	m ³	822.0			0.4000	0.3
合 計									¹⁵⁾ 0.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島体育館														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	1	0	3					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	－	0	0	4	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	要町3－47－8													
事業所等の延床面積	3,306.27			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	2	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	58	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	113	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	114	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	34.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	1,321.4	45.00	59.5	0.0136	3.0
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他 ()		☐		0.0				
	その他 ()		☐		0.0				
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	226,014.0	9.76	2,205.9	0.4890	110.5
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	^⑫ 0.0		^⑪ 9.76	0.0	^⑬ 0.0
合 計							^⑭ 2,265.4		^⑮ 113.5
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	1,623.0			0.2660	0.4
	公共下水道		☐	m ³	1,623.0			0.4000	0.6
合 計									^⑯ 1.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	雑司が谷体育館														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	1	0	5					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	－	0	0	3	2	区市町村名		東京都豊島区			
	町名番地下	雑司ヶ谷3-1-7 教育文化センター													
事業所等の延床面積	10,098.83			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			☒ 1年度分 ☐ 1年未満						
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	2	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	381	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	739	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6	t
	総計(④=②+③)	④	745	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	73.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	117,965.7	45.00	5,308.5	0.0136	264.7
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	971,822.0	9.76	9,485.0	0.4890	475.2
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑬ 14,793.4		⑬ 739.9
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	11,421.0			0.2660	3.0
	公共下水道	☐	m ³	9,653.0			0.4000	3.9
合 計								⑬ 6.9

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

(日本産業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A204	取組状況の点検体制の構築		
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力		
エネルギー等の 使用状況の把握		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策				
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無				
目 標 値 等 (選 択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

ぞうしがやこどもステーション、雑司が谷地域文化創造館、千登世橋教育文化センター、としま子どもの権利相談室併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区立上池袋図書館														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	1	1	1					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	-	0	0	1	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	上池袋2-45-15													
事業所等の延床面積	1,470.74			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	41	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	81	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	81	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	55.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(原油(コンデンセートを除く))	☐	L	0.0	38.20	0.0	0.0187	0.0
	その他(原油のうちコンデンセート(NGL))	☐	L	0.0	35.30	0.0	0.0184	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	166,668.0	9.76	1,626.7	0.4890	81.5
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0
合 計						⑬ 1,626.7		⑭ 81.5
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	561.0			0.2660	0.1
	公共下水道	☐	m ³	561.0			0.4000	0.2
合 計								⑮ 0.4

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネ 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区立池袋図書館														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	1	1	4					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	-	0	0	1	4	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	池袋3-29-10													
事業所等の延床面積	1,453.41			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	37	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	72	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	72	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	49.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	15,598.9	45.00	702.0	0.0136	35.0
	その他(原油(コンデンセートを除く))	☐	L	0.0	38.20	0.0	0.0187	0.0
	その他(原油のうちコンデンセート(NGL))	☐	L	0.0	35.30	0.0	0.0184	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	75,993.0	9.76	741.7	0.4890	37.2
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0
合 計						⑬ 1,443.6		⑭ 72.2
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	714.0			0.2660	0.2
	公共下水道	☐	m ³	714.0			0.4000	0.3
合 計								⑮ 0.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

池袋第三区民集会室併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島清掃事務所														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	1	2	7					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	—	0	0	1	1	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	池袋本町1-7-3													
事業所等の延床面積	5,393.76			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	8	1	7	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☒ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	127	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	246	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	7	t
	総計(④=②+③)	④	253	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	45.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	64,931.2	45.00	2,921.9	0.0136	145.7
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	205,445.0	9.76	2,005.1	0.4890	100.5
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 4,927.0		⑮ 246.2
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	10,260.0			0.2660	2.7
	公共下水道	☐	m ³	11,701.0			0.4000	4.7
合 計								⑯ 7.4

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無		☐ 有	☒ 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

雨水利用

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区立心身障害者福祉センター														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	1	4	0					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	-	0	0	3	1	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	目白5-18-8													
事業所等の延床面積	3,893.08			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			☒ 1年度分 ☐ 1年未満						
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	5	9	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	50	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	97	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2	t
	総計(④=②+③)	④	99	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	24.9	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	5,668.5	45.00	255.1	0.0136	12.7
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	173,320.0	9.76	1,691.6	0.4890	84.8
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 1,946.7		⑮ 97.5
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	3,182.0			0.2660	0.8
	公共下水道	☐	m ³	3,182.0			0.4000	1.3
合 計								⑯ 2.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無				
目 標 値 等 (選 択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

目白生活実習所、目白福祉作業所併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	南長崎中央公園スポーツセンター														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	3	9	2					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	-	0	0	5	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	南長崎4-13-5													
事業所等の延床面積	7,691.67			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	4	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☒ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	357	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	693	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	15	t
	総計(④=②+③)	④	708	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	90.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	112,394.9	45.00	5,057.8	0.0136	252.2
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他 ()		☐		0.0				
	その他 ()		☐		0.0				
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	902,177.0	9.76	8,805.2	0.4890	441.2
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	¹²⁾ 0.0		¹¹⁾ 0.0		¹³⁾ 0.0
合 計						¹⁴⁾ 13,863.0		¹⁵⁾ 693.4	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	22,269.0			0.2660	5.9
	公共下水道		☐	m ³	23,931.0			0.4000	9.6
合 計								¹⁵⁾ 15.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無		☐ 有	☒ 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%	
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t	
	その他	特記事項に内容を記載					

6 特記事項

南長崎自転車駐車場併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	舞台芸術交流センター あうるすぽっと														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	3	9	7					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	-	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下	東池袋4-5-2 ライズアリーナビル2階・3階													
事業所等の延床面積	2,931.19				m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				☒ 1年度分 ☐ 1年未満					
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☐ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☒ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	2	1	連鎖化事業区分				☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	262	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	473	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	473	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	161.3	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(産業用以外の蒸気)		☐	MJ	2,018,084.0	1.36	2,744.6	0.0600	121.1
	その他(冷水)		☐	MJ	2,456,850.0	1.36	3,341.3	0.0600	147.4
	その他()		☐		0.0				
	その他()		☐		0.0				
電気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間(8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	419,192.0	9.76	4,091.3	0.4890	205.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	^⑪ 0.0	9.76	^⑫ 0.0	0.4890	^⑬ 0.0
合 計							^⑭ 10,177.2		^⑮ 473.5
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	272.0			0.2660	0.1
	公共下水道		☐	m ³	272.0			0.4000	0.1
合 計									^⑮ 0.2

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力		
エネルギー等の 使用状況の把握		B102	関連他者からの情報を加えて把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	中央図書館														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	3	9	4					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	－	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下	東池袋4－5－2 ライズアリーナビル4階・5階													
事業所等の延床面積	3,065.47			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☐ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☒ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	263	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	474	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	474	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	154.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(産業用以外の蒸気)		☐	MJ	2,018,081.5	1.36	2,744.6	0.0600	121.1
	その他(冷水)		☐	MJ	2,456,850.0	1.36	3,341.3	0.0600	147.4
	その他()		☐		0.0				
	その他()		☐		0.0				
電気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間(8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	421,160.2	9.76	4,110.5	0.4890	205.9
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	^⑪ 0.0	9.76	^⑫ 0.0	0.4890	^⑬ 0.0
合 計							^⑭ 10,196.4		^⑮ 474.4
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	18.0			0.2660	0.0
	公共下水道		☐	m ³	18.0			0.4000	0.0
合 計									^⑮ 0.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力		
エネルギー等の 使用状況の把握		B102	関連他者からの情報を加えて把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区役所 本庁舎														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	3	9	8					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	－	8	4	2	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	南池袋2-45-1													
事業所等の延床面積	26,622.61			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☐ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☒ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	9	8	2	1	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☒ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	859	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	1,587	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	18	t
	総計(④=②+③)	④	1,605	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	59.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(産業用以外の蒸気)	☐	MJ	3,927,571.0	1.36	5,341.5	0.0600	235.7
	その他(冷水)	☐	MJ	6,045,100.0	1.36	8,221.3	0.0600	362.7
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	2,023,191.0	9.76	19,746.3	0.4890	989.3
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 33,309.2		⑮ 1,587.7
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	26,910.0			0.2660	7.2
	公共下水道	☐	m ³	29,460.0			0.4000	11.8
合 計								⑯ 18.9

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

(日本産業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B102	関連他者からの情報を加えて把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無		☐ 有	☒ 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	巣鴨図書館														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	3	9	9					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	-	0	0	0	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	巣鴨3-8-2													
事業所等の延床面積	1,018.02			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)		①	38	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑬)	②	74	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	74	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	72.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	8,962.8	45.00	403.3	0.0136	20.1
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	111,176.3	9.76	1,085.1	0.4890	54.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 1,488.4		⑮ 74.5
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	588.0			0.2660	0.2
	公共下水道	☐	m ³	588.0			0.4000	0.2
合 計								⑯ 0.4

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区役所東池袋分庁舎														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	0	0	3					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	-	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	東池袋1-39-2													
事業所等の延床面積	2,010.95			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	9	8	2	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	43	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	83	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	83	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	41.2	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	1.0	45.00	0.0	0.0136	0.0		
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0		
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0		
	その他 ()		☐		0.0						
	その他 ()		☐		0.0						
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0		
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0		
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	170,761.0	9.76	1,666.6	0.4890	83.5		
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑪	0.0	⑬	0.0
合 計							⑭	1,666.7		⑮	83.5
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	922.0				0.2660		0.2
	公共下水道		☐	m ³	922.0				0.4000		0.4
合 計										⑮	0.6

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無		☐ 有	☒ 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	南大塚地域文化創造館														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	4	0	1					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	—	0	0	0	5	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	南大塚2-36-1													
事業所等の延床面積	4,647.01			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	103	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	200	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	201	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	43.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
								排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料及び熱	都市ガス		☐	Nm ³	28,091.0	45.00	1,264.1	0.0136	63.0	
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0	
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0	
	その他 ()		☐		0.0					
	その他 ()		☐		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0	
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0	
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	280,377.0	9.76	2,736.5	0.4890	137.1	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合 計							⑭	4,000.6	⑮	200.1
その他	水道及び工業用水道		☐	m ³	2,892.0			0.2660	0.8	
	公共下水道		☐	m ³	1,960.0			0.4000	0.8	
合 計									⑯	1.6

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無		☐ 有	☒ 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

区民ひろば南大塚、南大塚保育園、東部障害支援センター、東部高齢者総合相談センター、区民活動推進課分室併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	としま区民センター														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	4	0	5					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	－	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	東池袋1－20－10													
事業所等の延床面積	9,073.96			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	9	5	1	1	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	533	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	972	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	4	t
	総計(④=②+③)	④	976	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	107.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	1,316.6	45.00	59.2	0.0136	3.0
	その他(産業用以外の蒸気)	☐	MJ	4,102,304.0	1.36	5,579.1	0.0600	246.1
	その他(冷水)	☐	MJ	3,688,200.0	1.36	5,016.0	0.0600	221.3
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	1,026,400.0	9.76	10,017.7	0.4890	501.9
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0
合 計						⑬ 20,672.0		⑭ 972.3
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	6,256.0			0.2660	1.7
	公共下水道	☐	m ³	7,127.0			0.4000	2.9
合 計								⑮ 4.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無						
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区立芸術文化劇場														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	4	0	3					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	-	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	東池袋1-19-1													
事業所等の延床面積	8,357.28			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☐ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☒ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	2	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	291	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	536	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	537	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	64.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(産業用以外の蒸気)	☐	MJ	819,000.0	1.36	1,113.8	0.0600	49.1
	その他(冷水)	☐	MJ	2,789,000.0	1.36	3,793.0	0.0600	167.3
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	653,460.0	9.76	6,377.8	0.4890	319.5
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0
合 計						⑬ 11,284.6		⑭ 536.0
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	1,946.0			0.2660	0.5
	公共下水道	☐	m ³	3,066.0			0.4000	1.2
合 計								⑮ 1.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力		
エネルギー等の 使用状況の把握		B102	関連他者からの情報を加えて把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	豊島区池袋保健所仮施設														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	4	0	4					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	－	0	0	1	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	東池袋4－42－16													
事業所等の延床面積	3,575.32			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			☒ 1年度分 ☐ 1年未満						
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	4	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	92	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	179	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	180	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	50.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	8.7	45.00	0.4	0.0136	0.0		
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0		
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0		
	その他 ()		☐		0.0						
	その他 ()		☐		0.0						
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0		
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0		
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	366,142.0	9.76	3,573.5	0.4890	179.0		
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑫	0.0	9.76	⑪	0.0	⑬	0.0
合 計							⑭	3,573.9		⑮	179.1
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	2,622.0				0.2660		0.7
	公共下水道		☐	m ³	2,622.0				0.4000		1.0
合 計										⑮	1.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無					
目 標 値 等 (選 択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%	
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t	
	その他	特記事項に内容を記載					

6 特記事項

池袋休日診療所、口腔保健センター、池袋あうる薬局併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	駒込生活実習所														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	1	4	6					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	—	0	0	0	3	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	駒込4-7-1													
事業所等の延床面積	2,030.90			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			☒ 1年度分 ☐ 1年未満						
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	5	9	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	53	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	104	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	105	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	51.2	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	6,672.8	45.00	300.3	0.0136	15.0
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	183,294.0	9.76	1,788.9	0.4890	89.6
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 2,089.2		⑮ 104.6
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	1,616.0			0.2660	0.4
	公共下水道	☐	m ³	1,616.0			0.4000	0.6
合 計								⑯ 1.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無					
目 標 値 等 (選 択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%	
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t	
	その他	特記事項に内容を記載					

6 特記事項

駒込福祉作業所併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	南池袋公園														
事業所番号	A	0	9	8	4	－	0	4	0	8					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	－	0	0	2	2	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下	南池袋2-21-1													
事業所等の延床面積	505.90			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	5	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)		①	48	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑬)	②	93	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2	t
	総計(④=②+③)	④	95	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	183.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0	
	その他(LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0	
	その他(灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0	
	その他()		☐		0.0					
	その他()		☐		0.0					
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間(8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0	
		夜間(22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	191,764.0	9.76	1,871.6	0.4890	93.8	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	
合 計							⑭	1,871.6	⑮	93.8
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	3,918.0			0.2660	1.0	
	公共下水道		☐	m ³	3,918.0			0.4000	1.6	
合 計									⑯	2.6

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

(日本産業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A401	テナントにエネルギー使用量提供		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	池袋駅西自転車駐車場														
事業所番号	A	0	9	8	4	-	0	3	9	5					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	-	0	0	2	1	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地以下	西池袋3-20-1													
事業所等の延床面積	2,484.11			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				☒ 1年度分 ☐ 1年未満					
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	3	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	35	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	69	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	69	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	27.7	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量				
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12			
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0			
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0			
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0			
	その他 ()		☐		0.0							
	その他 ()		☐		0.0							
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0			
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0			
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	141,981.0	9.76	1,385.7	0.4890	69.4			
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	⑫	0.0	9.76	⑪	0.0	⑬	0.0	
合 計								⑭	1,385.7		⑮	69.4
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	172.0				0.2660		0.0	
	公共下水道		☐	m ³	172.0				0.4000		0.1	
合 計										⑮	0.1	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	区民ひろば南大塚														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	0	4	2					
事業所等の所在地	〒	1	7	0	—	0	0	0	5	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	南大塚2-36-1													
事業所等の延床面積	1,096.28			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	9	5	1	1	連鎖化事業区分					☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	43	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	84	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	84	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	76.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	11,877.3	45.00	534.5	0.0136	26.7
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	118,670.0	9.76	1,158.2	0.4890	58.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0
合 計						⑬ 1,692.7		⑭ 84.7
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	1,224.0			0.2660	0.3
	公共下水道	☐	m ³	829.0			0.4000	0.3
合 計								⑮ 0.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	池袋西口公園														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	4	0	9					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	—	0	0	2	1	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地以下	西池袋1-8-26													
事業所等の延床面積	99.60			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	0	5	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	56	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	109	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2	t
	総計(④=②+③)	④	111	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	1,094.3	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0		
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0		
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0		
	その他 ()		☐		0.0						
	その他 ()		☐		0.0						
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0		
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0		
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	223,407.0	9.76	2,180.5	0.4890	109.2		
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	⑫	0.0	9.76	⑪	0.0	⑬	0.0
合 計							⑭	2,180.5		⑮	109.2
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	3,222.0				0.2660	0.9	
	公共下水道		☐	m ³	3,222.0				0.4000	1.3	
合 計										⑮	2.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A401	テナントにエネルギー使用量提供		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無 ☐ 有 ☒ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	としま産業振興プラザ														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	0	7	6					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	—	0	0	4	6	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地以下	西池袋2-37-4													
事業所等の延床面積	5,990.03			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間				☒ 1年度分 ☐ 1年未満					
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	9	5	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☒ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☒ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点	施設データが更新されたため、延床面積を修正。														

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	63	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	123	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総計(④=②+③)	④	123	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	20.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	619.6	45.00	27.9	0.0136	1.4
	その他(LPG)	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	☐		0.0				
	その他()	☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	☐	kWh	250,184.0	9.76	2,441.8	0.4890	122.3
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計						⑭ 2,469.7		⑮ 123.7
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	1,325.0			0.2660	0.4
	公共下水道	☐	m ³	1,325.0			0.4000	0.5
合 計								⑯ 0.9

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネ 対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C506	余熱利用による早めの空調停止		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目 標 の 有 無	☐ 有	☒ 無				
目 標 値 等 (選 択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

男女平等推進センター、区民ひろば西池袋、郷土資料館、としまスタートアップオフィス、地域活動交流センター併設

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	児童相談所														
事業所番号	A	0	9	8	4	—	0	4	1	0					
事業所等の所在地	〒	1	7	1	—	0	0	5	1	区市町村名	東京都豊島区				
	町名番地下以	長崎3-6-24													
事業所等の延床面積	2,049.25			m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間					☒ 1年度分 ☐ 1年未満				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有														
報告範囲	☒ 建物の全部 ☐ 建物の一部(テナント) ☐ 建物の一部(その他)														
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所					☐ 商業施設(物販)					☐ 商業施設(飲食)				
	☐ 工場					☐ 複合施設					☒ その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	3	9	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店			☒ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	☐ 再生可能エネルギー発電設備の設置 ☐ 再生可能エネルギー電気の受入 ☐ 証書による環境価値の利用														
前年度の報告内容からの変更点	新規追加														

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	54	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	106	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
	総計(④=②+③)	④	107	t
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	51.7	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	8,660.3	45.00	389.7	0.0136	19.4
	その他 (LPG)		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他 (灯油)		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他 ()		☐		0.0				
	その他 ()		☐		0.0				
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間 (8時～22時)	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間 (22時～翌日8時)	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電 (昼夜間不明の場合を含む。)		☐	kWh	177,040.0	9.76	1,727.9	0.4890	86.6
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	¹²⁾ 0.0		¹¹⁾ 0.0		¹³⁾ 0.0
合 計						¹⁴⁾ 2,117.6		¹⁵⁾ 106.0	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	1,926.0			0.2660	0.5
	公共下水道		☐	m ³	1,926.0			0.4000	0.8
合 計								¹⁵⁾ 1.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とす

4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		
		E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況 ☐ 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		☐ 有	☒ 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

長崎健康相談所併設